

令和6年度(2024年度)農業研究成果情報

No	表 題	担 当	
		研究所名	研究室名
1098	水稲「くまさんの輝き」の高品質安定生産のための適正な㎡当たり粍数	農産園芸	作物
1099	中干しを慣行と比べ7日間拡大することで水田からのメタンガス発生量を削減できる	農産園芸 生産環境	作物 土壌肥料
1100	温度、施肥がイチゴ「ゆうべに」の花房間葉数に及ぼす影響	農産園芸	野菜
1101	イチゴ「ゆうべに」の収量確保につながる厳寒期の生育調査項目	農産園芸	野菜
1102	イチゴ「ゆうべに」における個葉の光合成速度に与える温度、CO ₂ 濃度、光の影響	農産園芸	野菜
1103	グリーン系湿地性カラー「熊本FC03」の生育に及ぼす気温と水温の影響	農産園芸	花き
1104	アリウム「丹頂」1月出荷作型では、球根冷蔵期間が長いほど収穫期が早い	農産園芸	花き
1105	宿根カスミソウ「アルタイル」の収穫日は発蕾日からの日平均気温で予測できる	農産園芸	花き
1106	湿地性カラー「熊本FC01」切り花は10℃貯蔵で開き程度をそろえて出荷できる	農産園芸	花き
1107	CTC製法により製造した緑茶の冷水抽出の滋味特性	茶業	－
1108	嫌気処理を行ったチャ生葉のγ-アミノ酪酸(GABA)生成における品種間差異	茶業	－
1109	イチゴ「ゆうべに」慣行基肥施用における定植前後の畝内無機態窒素の変化	生産環境	土壌肥料
1110	水稲分げつ期に田んぼダムで深さ25cm24時間貯水しても収量・品質への影響は小さい	生産環境	土壌肥料
1111	水田への有機物連用によるメタンガス発生量への影響と土壌の炭素含有率向上効果	生産環境	土壌肥料
1112	年内に稲わらを鋤込むことで5月に鋤込むより水田からのメタンガス発生量は減少する	生産環境	土壌肥料
1113	年明け短期作型の施設トマト有機栽培における病害虫の発消長	生産環境	病害虫
1114	年明け短期作型の施設トマト有機栽培で発生する病害虫に対する有機JAS対応薬剤の防除効果	生産環境	病害虫
1115	熊本県内で初確認されたトマトキバガ個体群の中老齢幼虫に対する薬剤の殺虫効果	生産環境	病害虫
1116	開発したデュロック種の活用により増体量および飼料効率を向上させることが可能である	畜産	中小家畜
1117	初生雛の肛門鑑別は、鶏種専用のAIモデルを活用することで、動画での雌雄判定が可能	畜産	中小家畜
1118	無針注射器を活用したワクチン接種は、豚のストレスを低減し、作業時間を短縮する	畜産	中小家畜
1119	春播きトウモロコシ奨励品種P1341、LG31.588の熊本県における品種特性	畜産	飼料
1120	養豚汚水処理におけるロボットとAI／ICTを利用したスマート排水処理システムの開発	畜産	飼料
1121	阿蘇地域における野草は、その収量性と栄養価から季節を通して国産飼料として利用できる	草地畜産	－
1122	晩秋期以降の野草を含む発酵TMRIにより褐毛和種肥育にかかる飼料費が低減される	草地畜産	－
1123	ドローン空撮画像から得られたNDVIによる普通期水稲「くまさんの輝き」の生育量の推定	アグリ総合	生産情報
1124	畳表の退色程度は原料いぐさのクロロフィルb含有量と強い負の相関関係がある	アグリ総合	いぐさ
1125	高温条件下で定植するトマト促成長期栽培における夜間冷房の効果	アグリ総合	野菜栽培
1126	冬春どりキャベツを加工・業務用に収穫後6週間以上鮮度保持ができる貯蔵条件	アグリ総合	野菜栽培
1127	早生品種クリ「丹沢」は高温少雨の気象条件下で健全果率が低下する	球磨農業 果樹	－ 落葉
1128	令和6年台風10号によるクリの落穂実態	球磨農業	－
1129	高温傾向の気象がカンキツ類(温州ミカン、「肥の豊」)の生育に及ぼす影響	果樹	常緑果樹
1130	P-プラス(結露防止タイプ)で個装した「肥の豊」は予措無しで3月まで貯蔵可能である	果樹	常緑果樹
1131	普通温州の浮皮等果皮障害はGP(GA+PDJ)剤とカルシウム剤の散布で発生を軽減できる	果樹	常緑果樹
1132	ナシ「凜夏(りんか)」のトンネルハウス栽培における特性	果樹	落葉果樹
1133	ナシ「凜夏(りんか)」の着果程度と収量性	果樹	落葉果樹
1134	ナシ「甘太」はポリエチレン袋で包み5℃で貯蔵することで約90日間鮮度保持できる	果樹	落葉果樹
1135	カンキツ緑かび病に対するイミノクタジナルベシル酸塩水和剤の防除効果	果樹	病虫化学
1136	アボカドの無加温ハウスにおける根域制限栽培では「ベーコン」の生育と収量が優れる	天草農業	－